

JAEAの
研究施設を
見てみよう!

核燃料サイクル工学研究所

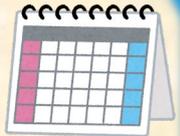
【理系対象】1 day職場見学会

対象



- ★理系学生対象!
- ★交通費支給します!

開催日程・見学施設



令和7年7月4日(金)
・プルトニウム燃料第三開発室(Pu-3)

令和7年8月8日(金)
・高レベル放射性物質研究施設(CPF)

令和7年9月12日(金)
・再処理施設 分離精製工場(MP)

★JR東海駅東口 12:30集合
★各回17:00まで

開催内容



- ・研究所の概況紹介
- ・研究開発施設見学
- ・若手職員の業務紹介
- ・若手職員との意見交換会

申込み

右記のQRコードまたは下記URLからお申し込みください。

<https://forms.office.com/r/R37tZmd8qp>



応募〆切: 第1回: ~~6月25日~~ 25日、第2回: 7月25日、第3回: 8月29日

▶お問合せ先 [✉ncl-saiyo@jaea.go.jp](mailto:ncl-saiyo@jaea.go.jp)

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

核燃料サイクル工学研究所 労務課 (担当:長山、川本)



↓見学施設を選択する際の参考にしてください！

1.

プルトニウム燃料
第3開発室
(Pu-3)



2.

高レベル放射性物質
研究施設 (CPF)



3.

再処理施設
分離精製工場
(MP)



施設概要

プルトニウム燃料第3開発室は、世界に先駆けて開発した遠隔・自動運転によるMOX燃料製造技術開発を採用し、完成して以来、高速実験炉「常陽」及び高速増殖原型炉「もんじゅ」用のMOX燃料製造を通してMOX燃料の量産技術の開発・実証を進めてきた。

高レベル放射性物質研究施設には、使用済み燃料、プルトニウム、ウラン等を用いた核燃料サイクル関連技術及び東京電力福島第一原子力発電所の廃止措置に関する試験研究等が可能な設備が整備されている。これらの設備を用いて、基礎試験、分析等を実施している。

分離精製工場は再処理の主工程である使用済み燃料の受入・貯蔵、せん断、溶解、抽出・分離、精製、脱硝、製品貯蔵、気体廃棄物の処理、高放射性廃液の処理・貯蔵、濃縮ウラン溶解槽の遠隔補修技術の開発等を行う機能を持った施設。現在は廃止措置段階に移行している。

職種・業務内容

【所掌部署】
MOX燃料技術開発部

【業務内容】

- MOX燃料及びMA含有燃料の基礎データ取得
- AI等を活用した検査技術開発
- 高速炉用MOX燃料の性能および経済性を向上させるための研究開発

【所掌部署】
BE資源・処分システム
開発部

【業務内容】

- 高速炉燃料等の再処理技術開発（MA分離回収含む）
- 東電福島第一原子力発電所の廃止措置に係る研究開発
- 放射性廃棄物の地層処分に係る研究開発

【所掌部署】
TRP廃止措置技術開発部

【業務内容】

- 東海再処理施設の廃止措置技術開発
- 廃棄物の減容安定化・廃棄体化技術開発（ガラス固化、セメント固化等）
- 廃止措置プロジェクトの最適化手法の開発

専攻分野

理学系：数学・情報、物理、化学、生物・農学、地学・地球科学、量子科学
工学系：機械・システム工学、電気・電子、材料、土木建築、環境工学、原子力

各大学・高等専門学校
就職支援ご担当者様

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
核燃料サイクル工学研究所 労務課

「【理系対象】核燃料サイクル工学研究所 1day 職場見学会」のご案内について

拝啓 時下ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

当機構の採用活動につきまして平素よりご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、今般下記のとおり、核燃料サイクル工学研究所の業務を学生の皆様により広く知っていただくための「1day 職場見学会」を開催することとしましたので、ご案内申し上げます。

敬具

記

1. 開催日程

第1回：令和7年7月4日（金） 12：30～17：00

見学施設：プルトニウム燃料第3開発室（Pu-3）

第2回：令和7年8月8日（金） 12：30～17：00

見学施設：高レベル放射性物質研究施設（CPF）

第3回：令和7年9月12日（金） 12：30～17：00

見学施設：再処理施設 分離精製工場（MP）

2. 当日スケジュール（予定）

12：30	東海駅東口集合 ※当機構バスにてお迎えいたします。
12：50	核燃料サイクル工学研究所 着
12：55～13：30	核燃料サイクル工学研究所 概況紹介
13：40～13：55	研究所内一巡
14：00～15：30	研究施設見学
15：40～16：30	若手職員との意見交換会
16：40～17：00	東海駅東口へ移動、解散 ※当機構バスにてお送りいたします。

3. 応募締切

第1回締切：令和7年6月25日（水）

第2回締切：令和7年7月25日（金）

第3回締切：令和7年8月29日（金）

4. 申込み方法

下記 URL もしくは QR コードより回答フォームにアクセスいただき、必要事項をご入力ください。お申込みいただけましたら、申込完了通知メールを送付いたしますので、公的身分証明書のカラーデータを添付の上返送ください。

【お申込み先】 <https://forms.office.com/r/R37tZmd8qp>



5. 旅費

所属大学・高専の最寄り駅から東海駅までの往復交通費について、当機構の規定に基づき後日銀行振込にてお支払いいたします。

参加にあたり宿泊を要する方については原則、外来者用多目的宿泊施設（以下 JAEA Tokai Mirai Base）にご宿泊いただきます。宿泊費（1,200 円/1 泊）は交通費同様機構にて負担いたします。JAEA Tokai Mirai Base が満室のため宿泊不可の場合、一般の宿泊施設にご宿泊いただき、宿泊料金の実費を支給（上限 13,100 円）することとなりますので予めご了承ください。各回の募集締め切り日翌営業日を目途に、JAEA Tokai Mirai Base の宿泊可否をご連絡させていただきます。

参加者には、事前に当機構様式の「振込依頼書」を送付いたしますので、記入の上、当日ご持参ください。

※旅費の支給についてはご参加いただいた日程のうち、1 回のみ支給となります。
例：第 1 回目と第 2 回目にご参加いただいた場合、第 1 回分の旅費のみ支給となります。

※核燃料サイクル工学研究所まで日中の移動が可能な場合、宿泊費の支給が不可となります。ご事情によっては支給対象となる場合がございますので事前にご相談ください。

6. その他

- (1) 当日は、事前に写しをご提出いただいた顔写真付き公的身分証明書の原本（運転免許証、マイナンバーカード、パスポート等）、を必ずご持参ください。
- (2) 構内は写真撮影が禁止されています。また、構内へのカメラの持ち込みは禁止されています。もし手荷物の中にカメラが含まれている場合は、正門警備所にて預かりとなります。（カメラ付携帯電話の持ち込みは可能です。）

7. 担当・連絡先

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 核燃料サイクル工学研究所
労務課 永野、長山、川本
TEL : 029 - 282 - 9040 Mail : ncl-saiyo@jaea.go.jp

以 上